

# 第2回国際協力 遺伝病遺伝子治療フォーラム

日時：2012年1月19日（木曜日）

場所：女性就業支援センター（東京都港区芝5-35-3）

## 13:00 ■ 開催挨拶 ■

小野寺雅史（国立成育医療研究センター）  
山本 尚子（厚生労働省健康局疾病対策課 課長）  
小澤 敬也（日本遺伝子治療学会 副理事長）

## 13:25～14:05 ■ 特別講演1：海外での遺伝子治療 ■

司会 島田 隆（日本医科大学）  
Prof. N. Cartier (Hospital Saint-Vincent de Paul-University Paris)

## 14:05～14:45 ■ 特別講演2：海外での遺伝子治療 ■

司会 奥山 虎之（国立成育医療研究センター）  
The Korean experience of gene therapy for CGD  
Dr. Hyoung Jin Kang

## 14:45～15:25 ■ 特別講演3：海外での遺伝子治療 ■

司会 小澤 敬也（自治医科大学）  
Gene Therapy for Macular Degeneration by AAV vector  
Dr. Abraham Scaria (Genzyme)

## 15:40～16:40 ■ 臓器別遺伝子治療1 ■

司会 遠藤 文夫（熊本大学）・河合 利尚（国立成育医療研究センター）  
1. 骨形成不全を呈する致死型低ファスファターゼ症の遺伝子治療  
島田 隆先生（日本医科大学）  
2. 骨髄間葉系幹細胞による皮膚再生機序を利用した表皮水疱症治療  
玉井 克人先生（大阪大学）

## 16:40～17:40 ■ 臓器別遺伝子治療2 ■

司会 山口 照英（医薬品医療機器総合機構）・大橋 十也（東京慈恵会医科大学）  
3. 網膜色素変性に対する視細胞保護遺伝子治療  
池田 康博先生（九州大学）  
4. 筋ジストロフィーに対するエクソン・スキップ療法の現状と未来  
武田 伸一先生（国立精神・神経医療研究センター）

## 17:40～18:10 ■ 患者会から ■

司会 金田 安史（大阪大学）・藤本純一郎（国立成育医療研究センター）  
1. 本間りえ様（ALD 親の会代表）  
2. 小林信秋様（難病のこども支援全国ネットワーク）  
3. 川元正司様（MPS 親の会）

## 18:10～18:30 ■ 総合討論 ■

司会 衛藤 義勝先生（東京慈恵会医科大学）

## 18:30 ■ 閉会の挨拶 ■

衛藤 義勝（代表幹事）

主催：厚生労働省難治性疾患調査研究班ライソゾーム病調査研究班（衛藤班）  
国際協力遺伝病遺伝子治療フォーラム実行委員会  
共催：厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患克服研究事業）（小野寺班）  
厚生労働科学研究費（政策創薬総合研究事業）（代表：奥山虎之）  
後援：NPO 法人日本ライソゾーム病研究センター